

## 儀礼への招待と二者関係の可視化

### カンボジア、ラオ村落社会における「伝える」行為の事例から

山崎寿美子(筑波大学)

本発表の目的は、カンボジア、ストウントラエン州のラオ村落社会でみられる、儀礼への参加を促す「伝える (book)」行為の事例を通して、そうした儀礼への招待の場面で、二者関係の状態が可視化される過程を明らかにすることである。その際、伝える行為のもつ予測可能性や意図に留意する。それにより、伝える行為あるいは伝えない行為が、二者関係の調和を再生産するのみならず、動揺や新たな関係を生み出す起点となることを述べる。

カンボジアのラオ村落においては、世帯間の調和がしばしば強調される。それは、「親愛し合う (*hak kan*)」と表現される人間関係の良好な状態である。人びとは、相手との関係が親愛し合う間柄であるか否かを気にかけ、相手との社会的距離を測りながら日常生活を送っている。親愛し合う間柄であるか否かは、直接的な言葉でのやりとりよりも、具体的な行為に具現化されることで随時確認される。具体的な行為としては例えば、儀礼への招待と参加、食物交換、労働交換、家屋への頻繁な訪問と雑談などが挙げられる。本発表で取り上げる伝える行為は、上記のうちの儀礼への参加を促す招待と位置づけられる。

伝える行為は、世帯で行われる様々な儀礼、人生儀礼、被災儀礼、家屋建築儀礼、田植え・脱穀などに相手の参加を促し、招待するために行われる。そして相手は、伝えられることによって、儀礼に参加し、労働力や儀礼的知識の提供、調理や準備手伝いを行うと同時に、食事を受ける。一般的に、伝える/伝えられることは、その二者関係が親愛し合う間柄であることを示すものである。そして、伝えない/伝えられないことは、関係が望ましくない、あるいは疎遠であることを示すものと理解されている。

伝える行為には次のようなある一定の形式がある。まず、伝える者は妻や適齢期の娘などの世帯内の女性であり、相手世帯の女性に対して行う。彼女は相手の家屋に上がり、正式座りをし、そして、「あなたに伝えます」という常套句から話題に入る。このとき、たいてい、儀礼でどのような料理をふるまうかに言及する。従って相手に伝える行為は、豪華な食事を提供してもてなす機会に相手を招待することでもある。

人びとにとって、食事でもてなすことは相手への「親愛 (*hak*)」を表現する重要な行為の1つである。ゆえに、伝える者は、相手の参加の必要性和食事への招待を告げることを通して親愛を示し、伝えられる者は、それによって相手から親愛されていることを理解する。この意味で、伝える行為は、まず第一に、親愛し合う間柄を互いに確認するものである。

ただし、伝える行為は、特別な例外を除き、伝えられた者に参加を断らせないといったある種の強制力を伴う。相手からの親愛の提示は受けるべきものとされているからである。また以下に見るように、伝える行為は、実は、人びとの予測によってなされている。こうした点は、単に親愛し合う間柄の確認以上の意味合いを、伝える行為に持たせることになる。

人びとは、誰にどの儀礼の参加を伝えるべきか(あるいはどの儀礼に誰から伝えられるべきか)を知っている。それは、過去からその時点までの双方の関係の良し悪しを認識しており、相手に伝えるべき(あるいは相手から伝えられるべき)であることは予測可能であるためである。伝える行為が予測通りになされるか否かによって、伝える行為が意味するもの、あるいは生み出すものが異なる。

通常は、伝えるべき相手に予測通りに伝える( )。この場合は両者間で親愛し合う関係が再生産される。また、伝えるはずがない相手に対して伝えない場合( )も、関係の疎遠状態を反復するのみである。ところが、時折、予測が外れる事態が起こる。1つは、伝えるべき相手に伝えない場合( )であり、もう1つは、伝えるはずがない相手に伝える場合( )である。この場合、その時点に至るまでの間に、相手との関係が悪化する出来事、例えば、食物交換の中断、相手からの陰口を第三者から聞くなどが起こっている。そしてこの場合には、相手に対する期待、物質的期待や具体的な行為の要求などをかけるという何らかの意図が込められている。そしてその意図は、上述した伝える行為の強制力と相俟って、相手のある程度拘束することになる。

以上のように、儀礼への参加を促すための伝える行為は、その行為の時点で二者関係の状態を可視化するものである。そして、その予測可能性を考慮に入れるとき、伝える行為は、二者関係の親愛し合う間柄を再確認するのみではない。それは、関係間の動揺や期待を顕在化させるものでもある。つまり、予測外の伝える/伝えない行為から、過去の相手の行為や噂を想起させ、また、相手の意図を受けて将来の関係を生み出す起点ともなりうる。